

# 公平・公正で身近に感じられる市政運営

## ～市民が安全で安心して暮らせるまちづくり等展開～

### 新図書館は候補地精査

昨年11月の市長選挙で2期目の当選を果たした大谷明氏。1期目に引き続き市民の声をまっすぐに聞きながら、6つの項目にわたる政策を柱として市政運営を推進。ひたちなか海浜鉄道線延伸や新中央図書館の建設、新庁舎の検討などの大型事業を着実に進めていく。ひたちなか市の発展に全力で取り組む大谷市長に、今後の市政の展望などを聞いた。

### 河川改修など治水対策推進

1期目を振り返ると、茨城団体が開催されたほか台風19号や新型コロナウイルス感染症への対応に追われた4年間であった。一方で前任者から引き継いだ上坪浄水場の建て替えや美乃浜学園の建設など、市の発展に必要な事業は継続して進めてきた。並行して、新たなまちの価値を高めるための種まきを行った。2期目の4年間で、これまでにまいてきた種をしっかりと成長させていきたい。

### 試算100億の新庁舎計画

2期目の抱負  
市民の皆さま一人一人の将来を担う責任と使命をあらためて認識し、市民の声にまっすぐに向き合いながら公平・公正で身近に感じられる市政運営に努めていきたい。これまで多くの方が紡いできたまちの価値を守り、われわれの世代で新たな価値を生み出しながら育て、しっかりと次の世代につないでいく。これに



#### ◆プロフィール◆

大谷 明 (おたに・あきら) 1973年(昭和48年)3月2日生まれ49歳。中央大学経済学部卒。県議会議員(1期)を経て2018年の市長選挙で初当選。趣味は旅行や水泳などが「この4年間はほとんどできていない」とのこと。座右の銘は「人を燃やさんとすれば自ら燃え他を照らさんとすれば自ら光らなければならない」で、由来は小学校の卒業アルバムに先生が書いてくれた言葉だという。以来、好きな言葉として心に刻んでいる。

第1は、すべての市民が安全で安心して暮らせるまちづくり。具体的には雨水幹線の整備や河川改修などの治水対策。そしてひたちなか・東海広域事務組合における消防本部・消防署の庁舎建設工事などを進めていく。

第2は、生涯誰もがいきいきと暮らせるまちづくり。障害をお持ちの方にも

第3は、子育て世代に選ばれるまちづくり。2023年10月から小児マル福の所得制限撤消に向けた準備や病児保育への取り組み、勝田地区における病院併設施設の早期開設を目指す事業などの調整を進めていく。

第4は、産業の振興による地域経済の活性化と自立的な財政基盤の確立。企業立地や市内中小企業の移転・拡張に対応する工業用地の確保、航路誘致や港湾の利用促進による雇用と収入の確保などを図っていく。

第5は、快適で利便性の高いまちづくり。具体的には佐和野駅周辺の利便性向上に

第6は、市民と共に新たな価値を共創するまちづくり。市報やLINEなどを活用した情報発信の強化、「まちのファン」を増やすための移住・定住促進事業やプロモーション事業を推進していく。多くの方々に「ひたちなか市のファン」になっていただくことを目指して市政に取り組んでまいります。



上。また常駐自動車道や常陸那珂地区へのアクセス性の向上を図るため、佐和野駅東西自由通路および新駅舎の整備事業、東中根高場線の4車線化事業にも引き続き取り組んでいく。

第6は、市民と共に新たな価値を共創するまちづくり。市報やLINEなどを活用した情報発信の強化、「まちのファン」を増やすための移住・定住促進事業やプロモーション事業を推進していく。多くの方々に「ひたちなか市のファン」になっていただくことを目指して市政に取り組んでまいります。

第7は、子育て世代に選ばれるまちづくり。2023年10月から小児マル福の所得制限撤消に向けた準備や病児保育への取り組み、勝田地区における病院併設施設の早期開設を目指す事業などの調整を進めていく。

第8は、産業の振興による地域経済の活性化と自立的な財政基盤の確立。企業立地や市内中小企業の移転・拡張に対応する工業用地の確保、航路誘致や港湾の利用促進による雇用と収入の確保などを図っていく。

第9は、快適で利便性の高いまちづくり。具体的には佐和野駅周辺の利便性向上に

第10は、市民と共に新たな価値を共創するまちづくり。市報やLINEなどを活用した情報発信の強化、「まちのファン」を増やすための移住・定住促進事業やプロモーション事業を推進していく。多くの方々に「ひたちなか市のファン」になっていただくことを目指して市政に取り組んでまいります。

建設から52年が経過しており、執務室が狭いなどに加え会議室や書庫などが大幅に不足している。また、維持管理費の増大や故障リスクの高まりも課題となっている。本庁舎は執務室が6つの建物に分散しておりパリアフリーへの対応が難しく、市民サービスや職員の業務効率にも影響が生じていると認識している。

新庁舎建設については、近隣市町村の一般的な事例を参考にすると約100億円が必要になるとの見込まれる。国からの財政支援は皆無に等しく、一般事業債の起債により75%を賄うとしても25%に当たる25億円の現金を当面は計画に積み立てていく必要がある。18年度から工事に着手し

現在の中央図書館は今年で建設から50年を迎え、建物や設備が老朽化しパリアフリーにも対応しておらず、館内のスペースも狭くなっていく。そのため、施設の規模や機能において利用者の要望に全て応えることが難しくなっている。新中央図書館の整備については2018年度に基本計画を策定し、検討を進めてきたが新型コロナウイルスや感染症拡大の影響による社会情勢の変化や物価および資材の高騰などにより整備計画を見直す必要が生じている。

今年1月に、法改正により契約受託業者が下請けに出せる金額の上限が引き上げられた。今後も地元企業界組合の皆さまのご意見や他の自治体の状況を踏まえ、適正な発注規模の確保や発注の平準化など、適切に対応してまいります。

水道は、市民の生活に不可欠なインフラ。しっかりと整備していく必要がある。

入札制度のあり方について

今年1月に、法改正により契約受託業者が下請けに出せる金額の上限が引き上げられた。今後も地元企業界組合の皆さまのご意見や他の自治体の状況を踏まえ、適正な発注規模の確保や発注の平準化など、適切に対応してまいります。

た東中根高場線4車線化事業についてはおおむね順調に進んでいる。現在は本事業の基幹工事である橋梁区間の橋桁設置に向け、鋭意準備を進めている。24年度春ごろには新橋が完成する計画となっている。

道路施策については市民の満足度と充実希望度の観点からも重点的に取り組みを進める必要がある。生活道路については多数の整備要望が寄せられているところであり、各地域の状況を踏まえ、地元と協議しながら防災性の向上や児童生徒の通学の安全確保を優先しながら対応を図ってまいります。

上下水道は、老朽化に伴う更新や地震・風水害に伴う強靱化・耐震化が急務。そのため、管路更新実施計画の基本方針に則り、災害時に断水となつた場合広く影響を及ぼす管路を優先的に更新する。

下水道は20年度から30年度までを事業期間として第1期は水浄化センターの老朽化・地震対策を実施している。第2期は汚泥処理施設を対象とした老朽化・地震対策を実施する予定。併せて汚水管きり、雨水排水樋管に係る老朽化・地震対策も検討していく。上下水道は、市民の生活に不可欠なインフラ。しっかりと整備していく必要がある。

### 地域雇用と地域経済を支え、ひたちなか市の更なる発展に尽力します



## ひたちなか市建設業協同組合

ひたちなか市長堀町2丁目14-8 TEL 029-273-2096 FAX 029-274-6420

- |           |           |           |           |           |            |               |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|---------------|
| (株)秋山工務店  | (有)伊藤建設   | 河又土建工業(株) | (株)澤畑工務店  | (株)大栄建設   | (株)中島工務店   | (有)古川工務店      |
| (株)天海建設   | (株)井上工務店  | (有)栗田組    | (株)信濃造園土木 | 高倉建設工業(株) | (株)ニシノグループ | 皆神建材          |
| 天海工業(有)   | (有)打越建設   | 栗田工務店     | (有)勝建     | (株)田本工務店  | 西野工業(株)    | (株)八木組        |
| 雨川開発工業(株) | (株)大須賀工務店 | 黒沢建設      | (株)上肥     | (有)椿山建設   | 根本工務店      | (株)矢口         |
| (株)有路工務店  | (株)大曾根建設  | 黒沢工業(株)   | (株)真栄工業   | 東昌産業(株)   | 橋本建設(株)    | (株)ユニバーサル建設工業 |
| 飯塚石材店     | (有)太田建設工業 | 興陽建設(有)   | 菅原建設(株)   | 東水建設(株)   | (株)蓮田工務店   | 横建工業(株)       |
| (株)磯良工務店  | (株)鬼沢建設   | 小林建設工業(有) | 入トウ工業(株)  | (株)ト一ホ一工業 | (株)日立土木    | 横信建材工業(株)     |
| (株)井滝建設   | (株)亀山工務店  | (有)齊藤興業所  | 砂押工業(株)   | トキワ建設(株)  | (有)二川組     | (有)よこすか建設     |
| (有)井出野建設  | (株)川崎建設   | (株)最北建設   | 関根建設      | 戸田工業(株)   | 双葉工業(株)    | (有)横須賀工務店     |